



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



市報うんなん平成21年10月号が県広報
コンクールの特選に選ばれました。

願い橋で結婚写真を撮る水野豪貴さん・真実さん。
満開の桜も二人を祝福しているようです。(4月7日)



2010
5

No.66

- P2 4/1 交流センターがスタート
P4 生涯現役のまちづくり 健康長寿の雲南市!! シリーズ3
P5 雲南ニュース ほか
P8 わが家のホープ ほか
P10 ふるさとウォッキング
P12 市役所からのお知らせ ほか
P20 5月のイベント

4/1

交流センターがスタート

4月1日、これまでの生涯学習（公民館）に、まちづくり、福祉活動を加えた多機能な地域の拠点施設として市内29の「交流センター」がスタート。三刀屋交流センターで発足式が行われ、新たな一步を踏み出しました。（地域自主組織の長、雇用協議会委員、センター長、センター主事、地域福祉推進員のみなさんを3ページで紹介しています。）

発足式では、初めに藤井副市長が交流センター発足までの経過を報告。平成14年10月に法定合併協議会が発足した際に「コミュニケーション・住民自治プロジェクトチーム」を設置し、合併後の住民自治について検討を始めてからのおよそ8年半を振り返りました。

次に、各町の雇用協議会会長が交流センター長及び交流センター主事へ辞令を交付。続けて、雲南市社会福祉協議会の阿川文雄会長から地域福祉推進員へ委嘱状が交付されました。



木清会長から辞令書を受け取る同センター長の田中久隆さん



「躍動と安らぎの里づくり鍋山」代表の秦美幸さんが地域自主組織を代表してあいさつ

速水市長は式辞の中で「まちづくりの課題はたくさんあるが、一つずつみなさんと一緒に乗り越えて行きたい。地域みんなで築く交流センターにしましよう」と呼びかけました。



地域自主組織の長、雇用協議会委員、センター長、センター主事、地域福祉推進員名簿

平成22年4月1日現在（敬称略）

町	交流C	地域自主組織の名称	組織の長	雇用協議会委員	会長	センター長	センター主事	地域福祉推進員
大東	大東	大東地区自治振興協議会	やかべ 天壁 敏宏	いしばし 石橋 正俊		いのうえ 井上 稲宏	あべ 幸治	なかしま 中島 光恵
	春殖	春殖地区振興協議会	あだち 足立 清	ながい 尚二	だけだ 永井 克弘	じょうだい 上代 昇	ふじはら 藤原 正明	
	幡屋	幡屋地区振興会	ふじはら 昌一	かとう 加藤 一郎	◎	だけだ 武田 弘	かりた 莲田 好雄	あかな 赤名 光江
	佐世	佐世地区振興協議会	にしこり 錦織 かずお	ひだ 佃 正司		ひだ 佃 征男	かわしま 川島 朝子	たなか 田中 英光
	阿用	阿用地区振興協議会	いわた 岩田 憲信	いわた 岩田 憲信		かげやま 菊山 純孝	いわた ひでとし 俊英	はまだ 浜田 富次
	久野	久野地区振興会	なかにし 中西 正義	なかにし 中西 正義		おおさか 大坂 節郎	やまと 山本 雅臣	ながつま 長妻 清
	海潮	海潮地区振興会	みやがわ 宮川 清	みやがわ 宮川 昇		やまね としふぶ 山根 寿宣	たなべ 田部 のぶよし 信義	にった 新田 英夫
	塩田	塩田地区振興会	ふじはら 藤原 英逸	ふじはら 藤原 英逸		あだち 安達 光吉	いしかわ 石川 卒子	かとう 加藤 保子
加茂	雲南省加茂交流センター運営協議会		ふなき 舟木 清	ふなき 舟木 清	◎	たなか 田中 久隆	もとね 和子	たなか 田中 久隆
	(注) 加茂町には14の地域自主組織があるため、町全域で加茂交流センターの運営に関わる組織として設立された。		うちべ 内部 武雄	うかべ 武雄		きもと 岸本 覧子	たかき 高木 千織	
			かもと 嘉本 滉雄	かもと 嘉本 滉雄		いとう 伊藤 圭子		
			やまさき 山崎 峯夫	やまさき 山崎 峯夫				
			にし 西 基宜	にし 西 基宜				
			たなか 田中 國夫	たなか 田中 國夫				
木次	八日市	八日市地域づくりの会	かねやま 金山 寿忠	かなやま 金山 寿忠	◎	いのうえ 井上 幸吉	うちだ 内田けい子	かねだ 田中 静香
	三新塔	三新塔あきば協議会	こばやし 小林 憲司	こばやし 小林 憲司		じょうだい 上代 尊司	だんの 團野 泰雄	続新 寿実
	新市	新市いきいき会	あきかぜ 秋風 秀夫	たかはし 高橋 秀夫		あきかぜ 秋風 秀夫	こじはら 國原 剛志	わたなべ 木原 美子
	下熊谷	下熊谷ふれあい会	いちば 市場 雅延	たなか 田中 隆行		いちば 市場 雅延	ひろさわ 廣澤真紀子	おだ がわのりあ 小田川憲男
	斐伊	斐伊地域づくり協議会	おむら 小村 光正	さとう 佐藤 敏晴		おむら 小村 光正	ほりえ 堀江 純	すどうみやこ 周藤美也子
	日登	地域自主組織 日登の郷	ほんだ 本田 宏	ほんじ 板持 真一		ほんだ 本田 宏	さとう 佐藤 弘之	あべ 安部 明夫
	西日登	西日登振興会	いしだ 石田 進	いしだ 石田 進		ほぞき 細木 喬訓	すとう 周藤 明美	おおさか 大坂 弘司
	温泉	温泉地区地域自主組織「ダム湖の郷」	かわすみ 川角 清	かわすみ 川角 清		かわすみ 斎藤 文隆	かづへ 勝部 博充	まつばら 松原 緑
三刀屋	三刀屋	三刀屋地区まちづくり協議会	ささだ 佐々田 一博	ささだ 佐々田 一博	◎	じょうだい 上代 真	あんじき 安食 好吉	たかの 高野 繁子
	一宮	一宮自主連合会	あがわ 阿川 光美	あがわ 阿川 光美		さとう 佐藤 孝吉	かりの 犬野 順一	いいし 飯石 佳巳
	飯石	雲見の里いいし	わかつき 若槻 一	みやざき 宮崎 节朗		わかつき 若槻 一	じこひり 錦織 齊子	しげとみ やちえ 重富八千江
	鍋山	躍動と安らぎの里づくり鍋山	はた 秦 美幸	たにと 谷戸 邦夫		なはら 名原 英夫	はた 秦 美幸	かとう 加藤 敦子
	中野	中野の里づくり委員会	ふじわら 藤原 豊善	よこがわ 横川 朝雄		ふじわら 藤原 豊善	めぐろ ゆうきち 直黒 祐吉	みづき 三ツ木 木育子
吉田	吉田	吉田地区振興協議会	よこぎ 横木 壽成	よこぎ 横木 壽成	◎	にこおり 錦織 靖雄	たかおか 高岡みづほ	ふじはら 藤原 文雄
	田井	田井地区振興協議会	すやま 陶山 征郎	すやま 陶山 征郎		しばら 芝原 恭一	しながわ 品川 宣子	わかつきりつこ 若槻立津子
	* 地域自主組織以外から選出された雇用協議会委員							
掛合	掛合	掛合自治振興会	ふくしま 福島 清二	ふくしま 福島 清二		くりはら 来原 薫	いまむら 今村 美保	すがの 菅野 幸子
	多根	多根の郷	ながせ 永瀬 覧	ながせ 永瀬 覧	◎	あごう 吾郷 正司	おちべ 落部 千帆	あだ 小田 保枝
	松笠	松笠振興協議会	かげやま 景山 薫	かげやま 景山 薫		しげき 白築 敏弘	ふくしま 福島 富枝	よこやま しげあ 横山 茂男
	波多	波多コミュニティ協議会	いえしま 家島 清	いえしま 家島 清		やながわ 山中満壽夫	もりやま 森山 純	なす 奈須 寿江
	入間	入間コミュニティ協議会	おかだ 岡田 治喜	かげやま 景山 隆義		はら 原 光孝	あさやま 朝山 賞子	あさやま ゆき 朝山 友希



研究所うんなんでは、「雲南省寄附によるふるさと政策選択条例」による基金を活用して、肩こり・腰痛・ひざ痛の予防対策の普及を目的とした冊子「うんなん毎日体操」を公立雲南総合病院の協力のもと作成しました。現在ケーブルテレビで放映（月曜から金曜午前9時50分～）されています。

ここ雲南地域は、肩こりや腰・ひざの痛みを訴える方が多い地域です。これからさまざまな取り組みをとおして、この体操を普及していきます。

身体教育医学研究所うんなん

☎ 0854-45-0300



足元に冊子を広げ、腰痛予防のための腹筋運動の実技を行っています。

麻しんは強い感染力があり、かくがんは獲得できなかつた人や、免疫力が落ちている人、幼児期に接種できていない人に免疫力をつけます。

これは、平成19年の春に大学生の間で麻しんが流行したことなどを受け、予防接種を受けたのにかかると肺炎や重い脳炎などを発症することがあります。対象の方はなるべく4月～6月中に接種を受けることになります。

麻しんは強い感染力があり、かくがんは獲得できなかつた人や、免疫力が落ちている人、幼児期に接種できていない人に免疫力をつけます。

これは、平成19年の春に大学生の間で麻しんが流行したことなどを受け、予防接種を受けたのにかかると肺炎や重い脳炎などを発症することがあります。対象の方はなるべく4月～6月中に接種を受けることになります。

健康推進課

☎ 0854-40-1045



2010年世界禁煙デーのテーマ
「女性と子どもをたばこの害から守ろう」
Gender and tobacco with an emphasis on marketing to women

こげなことしとーます

研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

33 ③

体操の実技研修開催

3月19日に開催した地域運動指導員研修会で、うんなん毎日体操の実技研修を行いました。研修では、ケーブルテレビ体操の映像をスクリーンに映しながら、今回作成した冊子を使って実施方法を具体的に説明しました。「いつでもどこでも手軽に行えそう」といった意見をいただきました。

麻しん（はしか）風しんの予防接種を受けましょう。



5月31日は「世界禁煙デー」

全世界の10億人を超える喫煙者は、男性の喫煙率はピークを過ぎて減り始めていますが、女性は増加途上にあります。とりわけ憂慮されるのは未成年女性の喫煙が増えていることです。

WHO報告書「女性の

健康・現状と対策」では、未成年の女性に的を絞ったタバコの広告宣伝が増えていると指摘しています。女性の健康増進をする上で決定的に重要なことは、現在生きている人々だけでなく将来の世代の健康と発達を保証することです。女性の喫煙は、未成年者にタバコに関する正しい情報を伝え、タバコを吸わない環境づくりを進めることができます。

未成年者にタバコに

5月で満1歳おめでとう

わが家のHOPE



錦織由幸さん・志保さんのお子さん

ゆきほ 幸歩ちゃん (大東町大東)
平成21年5月22日生まれ
お誕生日おめでとう♪ 幸歩と一緒に毎日は幸せいっぱいだよ! たくさん食べて大きくなってね♪



法橋 透さん・佳子さんのお子さん

らら 良来ちゃん (木次町木次)
平成21年5月23日生まれ
ららちゃん1歳のお誕生日おめでとう♪ これからも素敵なお笑顔をたくさん見せてね☆



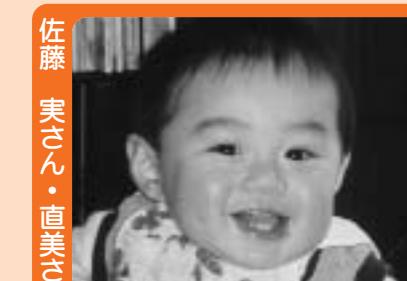
田本武士さん・悦子さんのお子さん

りょうか 恵花ちゃん (木次町木次)
平成21年5月16日生まれ
りょうちゃんの笑顔を見ると、楽しくいつも元気になるよ♪ 「誕生日おめでとう」 (歩花より)



陶山 剛さん・順子さんのお子さん

ゆいな 結菜ちゃん (大東町大東)
平成21年5月22日生まれ
1歳おめでとう♪ いつもかわいい笑顔に癒されてるよ♪ これからも元気に笑顔いっぱいいでいてね(^_)/



佐藤 実さん・直美さんのお子さん

おうすけ 旺亮ちゃん (加茂町三代)
平成21年5月12日生まれ
おめめの大きな旺ちゃん♪ 1歳おめでとう♪ 自分の行きたい所に自分の足で行ける逞しい子に育ってね♪



佐藤智康さん・尚子さんのお子さん

かなみ 叶実ちゃん (木次町寺領)
平成21年5月4日生まれ
お誕生日おめでとう♪ 笑顔のステキな優しい元気な子に育ってね♪



勝平 誠さん・秀美さんのお子さん

しょうた 翔太ちゃん (木次町里方)
平成21年5月2日生まれ
かわいい笑顔の翔太ちゃん♪ 1歳おめでとう♪ いっぱい食べて、元気に遊ぼうね♪

6月で満1歳(平成21年6月生まれ)

のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**5月7日(金)**までに情報政策課へお送りください。

郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南省木次町木次1013-1

雲南省役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

【問】情報政策課 ☎ 0854-40-1015

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。

※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。



3/21

ふるさとのため、喜びのタネを

A



市民モデルに囲まれてショーの成功を祝う小林時代さん（最前列中央）

掛 合町多根地区出身の帽子デザイナー・小林時代さんの帽子ファッションショーが多根ふるさと活性化センターで開催されました。82歳の今も第一線で活躍する小林さん。自分を育んでくれたふるさとのためにと、2年ぶり2度目の開催でした。公募により選ばれた、1歳から98歳の市民モデル50人が、小林さんデザインの個性あふれる帽子をかぶって登場。会場を埋めた約150人の観客も一体となってショーを盛り上げました。

ふるさと ウォッチング



4/3

大切なのは「基本の積み重ね！」

B



バレーボール教室の参加者に熱心に指導する元日本代表の佐伯美香さん（中央）

元 バレーボール日本代表で、1996年のアトランタオリンピックに出場した佐伯美香さんは講師に迎えた、バレーボール教室がアスパルで開かれ、参加した小学生100人が基本の大切さを学びました。佐伯さんは「アンダーパスをするときは腕でしっかりと面を作る」「声を出してボールに触る」など、基本的なプレーを丁寧に指導。子どもたちは大きな声をかけあいながら懸命にボールを追いかけました。

3/24

「さくらのまち」へ多大な貢献

C



3月25日、周藤利夫さん（右）が市役所を訪れ、速水市長に第45回さくら祭り中央大会で、さくら功労者表彰を受けたことを報告

桜 守として斐伊川堤防桜並木をはじめとした市内の「さくら」の保育管理に尽力した木次町新市の周藤利夫さんが、財団法人日本さくらの会からさくら功労者の表彰を受けました。

平成14年7月から20年12月までの6年半、桜守を務めた周藤さん。小中学校での「さくら学習」や桜管理団体の育成指導など、雲南市の「さくら」の普及発展に大きく貢献しました。

3/22

ジャズと神楽の共演

D



全国初の中高生によるジャズと神楽の共演

ラ メールジャズオーケストラJAZZ PALETTEが、大分県由布市に招かれ、地元の由布高校の生徒と共に公演を行いました。

全国的にも実力が認められてきたラメールJAZZ PALETTEの中高生と、平成20年度の神楽日本一に輝いた由布高校郷土芸能部。それぞれの公演に加え、全国初となる中高生同士のジャズと神楽の共演も行いました。

素晴らしい公演に、終演時には拍手が鳴り止みませんでした。

4/15

燃え上がる炎に願う

E



1300年余りの歴史を持つ峯寺の火祭り

三 刀屋町給下の峯寺で恒例の火祭りが行われました。

1300年余りの歴史を持つこの祭りは毎年4月15日に行われており、古くからの伝統を今に伝えています。

会場の中央に置かれた、桧の葉で囲んだ護摩壇に点火されると、勢い良く炎が立ち上りました。炎の中に願い事が書かれた護摩木が次々と投げ入れられ、訪れた人々は家内安全や無病息災などを祈りました。

3/22

「F.C. UNNAN」結成

F



校区を越えた中学生のサッカークラブ「F.C. UNNAN」の結成

中 学生を対象としたサッカークラブ「F.C. UNNAN」が結成され、加茂中央公園ふれあいの丘多目的広場で結団式が行われました。

校区を越えて集まった子どもたちが活動の輪を広げ、仲間づくりや技術向上を図りカップ戦・公式試合への出場をめざします。

結団式では、選手を代表して高木弘輝くん（加茂中）が「チームを支えてくださるすべての人への感謝の気持ちを忘れずに思う存分サッカーを楽しみたい」と力強く決意を語りました。

子ども手当

平成22年4月から「子ども手当」制度が始まりました。子ども手当は、次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から中学校終了までの児童を養育されている親等に支給します。

概要

- 受給者
子どもを養育している父母等
- 支給対象となる子ども
中学校修了前までの子ども（満15歳以後の最初の3月31日までの間にある子ども）
- 手当の額
1人につき月額13,000円（年額156,000円）
- 支払い月
6月、10月、2月に前月分までの手当を支払う（平成22年6月は児童手当2ヵ月分（2月、3月分）と子ども手当2ヵ月分（4月、5月分）を支払う）

申請手続き

【児童手当を受給されていた方】
平成22年3月まで児童手当を受給していた方は、基本的に、新たな申請手続きは必要ありません。ただし、児童手当を受給していた方で、新たに子

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

ども手当の対象となる子ども（原則として中学2年生と中学3年生）がいる場合には、「額改定認定請求書」の提出が必要です。

【児童手当を受給されていなかった方】

中学2年以上の子どものみの世帯や、所得基準超や未申請等により児童手当を受給されていなかった方は、「認定請求書」の提出が必要です。

申請手続きが必要となる方には、雲南市から子ども手当の手続きに関する書類を送付しています。子ども手当の申請は、子どもを養育されている方が行なってください。

新たな手続きが必要ない方で継続認定の対象となる方には、認定通知書を送付していますのでご確認ください。

該当年齢の子どもがいるすべての世帯に送付していますが、公務員の方は勤務先から支給されますので、勤務先にご確認ください。

女性相談窓口の紹介

女性を対象とした相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

雲南市男女共同参画センター（雲南市木次町新市3）

【面接・電話での相談】

☎0854-42-3838（女性相談専用ダイヤル）

【相談時間】 8:30～17:00（土・日、祝日、年末年始を除く）

【女性弁護士相談】（※前日までに予約が必要）

5月20日(木) 13:30～15:30

8月19日(木) 13:30～15:30

12月 9日(木) 13:30～15:30

出雲児童相談所（出雲市小山町70）

【面接・電話での相談】

☎0853-21-8789

【相談時間】 8:30～17:00

（土・日、祝日、休日、年末年始を除く）



広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

市民環境生活課 ☎0854-40-1031
日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆様の利便を図るため、島根社会保険労務士会の協力により、ねんきん定期便・特別便についての臨時相談を下表のとおり実施します。ご来場をお待ちしています。
相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要です。

ねんきん定期便・特別便相談会を開催

（旭日単光章）
地方自治功勞により
故 加納光春さん（大東町）
片寄一郎さん（三刀屋町）

おめでとうございます
叙勲受章

● ● ●
● 品目ごとに紐でくる
● 一緒に持出しが10kg以内
● 持出しは当日のみ
ださい。
イクルにご協力ください。
ゴミを減らし、限りある資
源を大切にしましょう。リサ
イクルにご協力ください。
古紙以外の持ち出しが不法
投棄となりますのでご注意く
ださい。

会場	日時
大東総合センター	5月26日(水)
加茂総合センター	9月15日(水)
木次総合センター	11月10日(水)
三刀屋総合センター	6月9日(水)
吉田総合センター	8月25日(水)
掛合総合センター	10月6日(水)

市役所からのお知らせ

5月連休のごみ収集

5月のゴールデンウィーク
中は、表のとおりごみ収集を行います。
市民環境生活課 ☎0854-40-1033

今月の税金
・固定資産税（第1期）
納期限は
5月31日(月)

町	大東町・加茂町・木次町・三刀屋町	掛合町・吉田町
月 日	可燃ごみ (雲南エネルギーセンター)	不燃ごみ (リサイクルプラザ)
5月1日(土)		可燃ごみ・不燃ごみ (いいしクリーンセンター)
5月2日(日)		休み
5月3日(月)		
5月4日(火)		
5月5日(水)		
5月6日(木)		通常どおり
5月7日(金)		

※日程については、ホームページ・ケーブルテレビ・告知放送等でもお知らせします。
※直接持込みについても通常どおり行います。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

平成22年度 環境関連事業

市民環境生活課 ☎0854-40-1033

環境に配慮した取り組みに補助金を交付します。今年度は次のとおり募集しますので、ご活用ください。
(1~3の補助金交付申請書は雲南市ホームページからダウンロードできます。)

1. 雲南市住宅用太陽光発電導入促進事業補助金

補助金の目的	新エネルギーの導入の促進を図る。
補助上限及び上乗せ補助	補助の上限を3kwまでとし、三洋製品の場合は市内新産業の育成を目的とし上乗せ補助を行う。
1kw当たり補助単価	22,500円
三洋製の場合の1kw当たり上乗せ単価	22,500円
最大補助金額	(3kw×22,500円) + (3kw×22,500円三洋製上乗せ補助) = 135,000円

- 1) 予算 300万円(平成22年度)
- 2) 申請期間 5月6日(木)~6月30日(水)
- 3) 申請方法 市民環境生活課または各総合センターに用意してある補助金交付申請書に必要事項を記入の上、期間内に申し込んでください。(予算額を超えて応募があった場合は、抽選等を行います。)
- 4) 申請資格 雲南市内に居住し平成22年度中に住宅用太陽光発電システム(住宅屋根等への設置に適した、低圧配電線と逆潮流有りで連系している太陽光発電システム)を設置する者で、かつ、電力会社と受給契約を行なう者。

2. 雲南市生ごみ処理容器購入費補助金

補助金の目的	生ごみの減量化または資源化を図る。
補助金交付の対象となる事業の内容	補助対象基準は一世帯当たり電源を必要としないものについては2基まで、電源を必要とするものについては1基までとし、併用は認めない。
補助の率又は金額	容器1基につき2万円を限度とし、購入金額の3分の1の額で100円未満の端数を切り捨てた金額を補助する。

平成22年度予算額：80万円

3. 雲南市ごみ集積施設整備費補助金

補助金の目的	市民の日常生活から排出されるごみを適正処理し、良好な生活環境の保全を図る。
補助の対象	(1)ごみ集積施設整備の経費が1万円以上とする。 (2)ごみ集積施設を利用する自治会等の世帯が5世帯以上とする。
補助金額	設置経費の2分の1または、利用世帯数に5,000円を乗じた額のいずれか低い方の額とする。 ただし、補助する金額の限度額は、1施設当たり10万円とする。
可燃ごみ集積施設	設置経費の2分の1または、利用世帯数に5,000円を乗じた額のいずれか低い方の額とする。 ただし、補助する金額の限度額は、1施設当たり10万円とする。

平成22年度予算額：80万円

4. 地域ボランティア活動でごみを回収される際は

地域のボランティア活動で集めていただいたごみは、次のとおり処理してください。

- ①ゴミ回収ボランティアの実施は、事前に総合センターへ届け出してください。
- ②ボランティア参加者でごみを分別してください。
- ③ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込んでください。
- ④処分場への持ち込みには許可を得てください。(各総合センターから処分場へ連絡します。)
- ⑤雲南エネルギーセンター・リサイクルプラザ・飯石クリーンセンター処分場への持ち込みは無料です。

募集締切	会場	実施期間	内容	受講定員	受講対象者	手話奉仕員養成講習会 受講生募集
平成22年5月12日(水)	三刀屋交流センター (テキスト代は自己負担)	毎週水曜日 午後2時～4時 全41回	5月26日(水) 平成23年3月23日(水)	80時間 長寿障がい福祉課 ☎0854-4510771	厚生労働省「手話奉仕員養成カリキュラム」に基づく全員として活動することを希望し、聴覚障がい者等の福祉に関心がある方。	雲南地域に在住で、手話奉習会を行います。

男性のための生活自立支援セミナー 4回シリーズ

「家事は、ほとんどしたことがない」「家の事は、妻まかせだった」。このような男性のみなさん、楽しみながら一緒に体験してみませんか!すぐに実践できる内容ばかりです。市内で新しい仲間を作りましょう。

日 時	会 場	セミナー内容
第1回 6月29日(火) 9:30～13:00	三刀屋交流センター	料理教室 「簡単!お手軽!5分間クッキング」
第2回 8月25日(水) 13:30～15:30	特別養護老人ホーム笑寿苑	介護体験教室 「知っておきたい介護サービスと介護術」
第3回 10月13日(水) 10:00～12:00	木次図書館	よみかたり教室 「おやじの絵本読み語り」
第4回 12月8日(水) 10:00～12:00	大東地域交流センター	住まいの掃除教室 「年末大掃除大作戦」

*雲南市在住の男性の方を対象に25名程度募集します。(原則4回受講)

*参加料は無料です。「住所、氏名、年齢、電話番号」を記入のうえ、郵便、Fax、E-mailにて5月31日(月)までにお申し込みください。

申し込み・問い合わせ 雲南市男女共同参画センター

〒699-1334 雲南市木次町新市3番地

☎0854-42-1767 FAX0854-42-1839

E-mail danjyokyoudou@city.unnan.shimane.jp



人権擁護委員の日

人権センター ☎0854-421767
松江地方法務局雲南支局 ☎0854-425210
人権擁護委員制度をご存知ですか? 全国人権擁護委員連合会では、人権擁護法が施行された日(昭和24年6月1日)を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国的に特設人権相談所を開設するなど、人権への理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。

雲南市内の人権擁護委員は、地域の中の人権思想を広め、住民のみなさんの人権が侵害されないようにするために、法務大臣の委嘱を受けた民間の人たちです。次のみなさんは、相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

雲南市の人権擁護委員は、人権擁護委員は、地域の中の人権思想を広め、住民のみなさんの人権が侵害されないようにするために、法務大臣の委嘱を受けた民間の人たちです。次のみなさんは、相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

人権センター ☎0854-421767
松江地方法務局雲南支局 ☎0854-425210

木次町東日登
三刀屋町中野
吉田町曾木
吉田町吉田
掛合町掛合
渡部佐野
堀江西村
宇都宮敏章
藤原豊善
正紀子雅昭
正美光義
西村三千世
吉長
宇都宮敏章
藤原豊善
正紀子雅昭
正美光義

みんなで築こう 人権の世紀
考え方
育てよう
相手の気持ち
思いやりの心

6月の特設人権相談所

	開設日	時 間	会 場
6月1日(火)	6月1日(火)	10:00～15:00	大東総合センター
		9:00～12:00	加茂総合センター
		9:00～12:00	木次町 櫻井
		10:00～13:00	三刀屋町新市
		10:00～13:00	吉田町
		9:00～12:00	掛合町

くらしの消費生活窓口

雲南市消費生活センターに
ご相談ください島根県消費者センター
マスコットキャラクター
だまされないゾくん

平成22年4月1日、雲南市役所内に「雲南市消費生活センター」を設置しました。安心・安全な暮らしをおびやかす、次のような身近な消費生活に関することでお困りの時は、お気軽にご相談ください。

- 契約や取引に関するトラブル
- 借金の相談
- 商品の使用による事故
- 商品やサービスに関する相談・苦情など

雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

5/3(月・祝) 10:00~ 吉田公園(吉田町吉田)

子安観音祭

(ほか)

吉田町の春の風物詩、子安観音祭。可愛い稚児行列やまちなみ食堂、ステージ発表などのイベントと吉田まち並み整備事業により完成した石畳の坂道を満喫していくだけの仕掛けを用意して、皆様のお越しを心よりお待ちしています。

10:00~ 稚児行列(吉田保育所~吉田公園)、まちなみ整備事業竣工記念式、まちなみ食堂

11:00~ 子安観音祭

12:00~ 鼓笛隊パレード

13:00~ ステージイベント



雲南市観光協会吉田支部(吉田総合センター内)

☎0854-74-0213

5/26(水) 0:00~ 市内全域で実施 チャレンジデー2010

毎年、5月の最終水曜日に全国一斉に開催されるチャレンジデー。午前0時から午後9時までの間で、15分以上続けて運動やスポーツをした「住民の参加率(%)」を競い合います。今回の対戦相手は富山県南砺市(人口56,260人、参加6回目、昨年度参加率57.3%)。

平成21年度は、全国で102の自治体・地域が参加し、総参加者数は125万人余り、平均参加率は52.9%でした。雲南市の参加率は、55.5%で全国平均を上回りました。

今回も前年度の参加率を上回るよう市民の皆さんのご協力をよろしくお願いします。(平成22年4月1日現在、117の自治体、地域がエントリーしています。)

雲南市 VS 富山県南砺市

(なんと)

社会教育課 ☎0854-40-1073



●市報うんなん No.66 2010年 5月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

eメール unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

5/23(日) 13:00~ 長栄寺水田(掛合町入間)

ふるさとの農耕文化 わが心のふるさと

いるま花田植え

ふるさとの農耕文化を伝える花田植え。かすり姿の早乙女が、はやしこに合わせて、田植えを行います。

●早乙女募集

あなたも一緒に田植えをしませんか!

入間交流センター ☎0854-62-0403

●フォトコンテスト開催 (〆切: 6/18)

たくさんの応募をお待ちしています。

掛合自治振興会 ☎0854-62-0189



~5/16(日) 鉄の未来科学館(吉田町吉田) 特別展「炭のふしき」

昔ながらの炭焼き事情、生活と環境の中で今もいきる木炭について紹介します。見るだけでなく、木炭を使った体験もできます。ふるってご来場ください。

- ・花炭やき体験 5/2
- ・木炭電池づくり 5/3
- ・木炭を使った、ろ過実験

入館料・参加費が必要です。

(財)鉄の歴史村地域振興事業団 ☎0854-74-0311

三刀屋町の5人の工芸家「みとや工芸会」による「伝統工芸展」も鉄の歴史博物館(吉田町吉田)で開催(~5/23)。一点一点心を込めて手作りされた作品をお楽しみください。

(要入館料:大人500円、小・中学生250円)

● 人口… 43,578人

● 男性… 20,967人

● 女性… 22,611人

● 世帯数… 13,658世帯

(平成22年4月1日現在)